

豊川市物品等電子調達実施要領

(趣旨)

第1条 この要領は、豊川市契約規則（昭和45年豊川市規則第15号）に定めるもののほか、豊川市（以下「市」という。）があいち電子調達共同システム（物品等）を利用して行う物品の買入れ若しくは借入れ又は役務の提供に係る調達の手続に関し必要な事項を定めるものとする。

(優先順位)

第2条 本要領は、電子入札において豊川市入札等心得書に優先する。ただし、この要領に規定のない事項は、豊川市入札等心得書の規定を準用する。

(定義)

第3条 本要領において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

(1) あいち電子調達共同システム（物品等）

愛知県及び愛知県内の市町村等が共同で運営する、入札参加資格申請システム、電子入札システム及び入札情報サービスシステムにより構成され、入札参加資格申請や電子入札等をインターネット等の情報通信技術を利用して行う情報システムをいう。

(2) 入札参加資格申請システム

あいち電子調達共同システム（物品等）のサブシステムで、物品の製造若しくは販売又は役務の提供に係る入札等に参加するための入札参加資格申請に関する事務手続を処理する情報システムをいう。

(3) 電子入札システム

あいち電子調達共同システム（物品等）のサブシステムで、入札（見積りを含む。以下同じ。）に関する事務手続を処理する情報システムをいう。

(4) 入札情報サービスシステム

あいち電子調達共同システム（物品等）のサブシステムで、入札関係情報を閲覧することができる情報システムをいう。

(5) 電子入札

電子入札システムを利用して行う入札・開札等の手続をいう。

(6) 紙入札

電子入札システムを利用しないで書面により行う入札・開札等の手続をいう。

(7) オープンカウンタ（公開見積競争）

電子入札システムにより案件を公開し、一定の資格を有する不特定多数の者から見積書の提出を受け、予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって申し込みをした者との間に契約を締結する契約方式をいう。

(8) ICカード

電子署名及び認証業務に関する法律（平成12年法律第102号）に基づき、主務大臣の認定を受けた特定認証業務を行う者が発行する電子的な証明書のうち、財団法人日本建設情報総合センターが提供する電子入札コアシステムに対応した証明書を格納しているカードをいう。

(9) ID

電子入札に参加しようとする者が、入札参加資格申請システムにより、市へ入札参加資格申請を行い、資格認定後交付される識別符号をいう。

(10) 契約担当者

市長又はその委任を受けて入札案件の登録から契約の締結に至る一連の事務手続きを行う者をいう。

(11) 電子くじ

電子入札において、落札となるべき同値の入札をした者が2者以上あるときに、電子入札システムの機能を使用して落札者を決定する仕組みをいう。

(12) 開札場所

開札に使用するパソコンが設置されている事務室、会議室等をいう。

（電子入札の対象となる入札方式）

第4条 電子入札の対象となる入札方式は次に掲げるものとする。ただし、市長が電子入札に付することが適当でないと認めるものは除く。

- (1) 一般競争入札（総合評価一般競争を除く。）
- (2) 指名競争入札（総合評価一般競争を除く。）
- (3) 随意契約（オープンカウンタ（公開見積競争）に限る。）

(電子入札システムを利用できる者)

第5条 電子入札システムを利用できる者は、入札参加資格申請システムにより競争入札参加資格の申請を行い、資格認定を受けた者とする。

2 電子入札システムを利用しようとする者は、前項の資格認定後、入札参加資格申請システムにより交付されるID、初期パスワード及び初期見積用暗証番号を使用して電子入札システムにログインし、初期パスワード及び初期見積用暗証番号を変更するものとする。

ただし、入札参加資格申請システムにより、初期パスワードを変更している場合は、再度パスワードの変更は要しない。

(ICカードの登録)

第6条 電子入札システムにより競争入札に参加しようとする者は、電子入札システムにICカードの登録を行わなければならない。

2 電子入札システムにより競争入札に参加しようとする者は、登録済みのICカードが失効した場合又はICカードを更新した場合、次の各号によりICカードの登録を行わなければならない。

(1) 登録済みのICカードが失効した場合

新たに取得したICカードにより再度ICカードの登録を行う。

(2) ICカードを更新した場合

登録済みのICカード及び新たに取得したICカードを用いてICカードの更新の登録を行う。

(ICカードの名義人)

第7条 ICカードの名義人は市の入札参加資格者名簿に登録された個人又は法人の代表者とする。ただし、代表者から市の入札に関する権限の委任を受けた者(以下「受任者」という。)がいる場合は、受任者とする。

2 ICカードの名義人に変更の事由が発生した場合は、入札参加資格申請システムにより申請内容の変更の手続を行うとともに、前条第2項第2号の方法により新たな名義人のICカードに更新しなければならない。

(ICカードの不正使用等における取扱い)

第8条 電子入札参加者が、ICカードの不正使用等(他人のICカードを不正に取得し、名義人になりすまして入札に参加し、又は参加しようとした

場合等をいう。以下同じ。)をしたときは、市長は次の各号に掲げる I C カードの不正使用等が判明した時点の区分に応じ、当該各号の定める取扱いができるものとする。

(1) 開札までに I C カードの不正使用等が判明した場合

当該案件への入札参加資格を取消すとともに、既に入札済みのものは、当該入札を無効とする。

(2) 落札決定後、契約締結前までに落札者による I C カードの不正使用等が判明した場合

落札決定を取消す。

(3) 契約締結後に落札者による I C カードの不正使用等が判明した場合
契約を解除する。

(案件登録等)

第 9 条 市長は、電子入札を実施しようとするときは、案件内容等を電子入札システムに登録し、公開するものとする。

(競争入札参加資格確認申請書の提出)

第 10 条 一般競争入札に参加しようとする者(以下「入札参加希望者」という。)は、電子入札システムにより電子署名及び電子証明書(以下「電子署名等」という。)を付した競争入札参加資格確認申請書(様式第 1 号)を申請期間内に市長へ提出しなければならない。ただし、入札執行後に入札参加資格の有無を確認する一般競争入札(以下「入札後資格確認型一般競争入札」という。)においては、この限りでない。

(入札参加資格の確認)

第 11 条 市長は、前条の競争入札参加資格確認申請書を受領したときは、入札参加資格者名簿等により参加資格の有無を確認し、その結果を記載した競争入札参加資格確認通知書(様式第 2 号)を電子入札システムにより送信するものとする。

2 前項の通知書を受領した者は、電子入札システムにより前項の通知書の内容を確認しなければならない。

3 市長は、必要があると認めるときは、入札参加希望者に対し、入札参加資格の有無を確認するための資料を求めることができるものとする。

(指名の通知)

第12条 市長は、指名競争入札を実施しようとするときは、契約規則第10条に掲げる事項を記載した指名通知書(様式第3号)を電子入札システムにより送信するものとする。

2 指名の通知を受けた者は、電子入札システムにより前項の通知書の内容を確認しなければならない。

(入札書の提出)

第13条 電子入札参加者は、電子入札システムにより入札書(見積書を含む。第24条に規定する再度入札にあつては、再入札書。以下同じ。)を作成し電子署名等を付したうえで、入札受付期間内に市長へ提出しなければならない。ただし、オープンカウンタ(公開見積競争)の場合は、電子署名等を付すことに代えて、電子入札システムより見積用暗証番号を入力するものとする。

(紙入札の承認)

第14条 電子入札案件において、紙入札での参加を希望する者は、入札受付期間終了までに紙入札参加承認願(様式第4号。以下「承認願」という。)により市長の承認を得なければならない。

2 前項の規定により承認願の提出があつた場合は、市長は次の各号のいずれかに該当する場合に限り、紙入札での参加を承認するものとする。

(1) ICカードが失効、閉そく又は破損等で使用できなくなり、電子入札における所定の期日までに再発行される見込みがなく、市長がやむを得ないと認める場合

(2) ICカードの名義人に退職、異動等の事由が生じたため、新名義人でのICカード取得の手續中の場合

(3) 前各号に掲げるもののほか、入札参加者等にやむを得ない事由があると認められる場合

3 市長は、紙入札での参加を承認する場合にあつては紙入札承認通知書(様式第5号)により、承認しない場合にあつては紙入札不承認通知書(様式第6号)により不承認の理由を明らかにして、通知するものとする。

4 紙入札の承認を受けた入札参加者(以下「紙入札参加者」という。)は、

承認後の電子入札システムによる手続は認めないものとする。なお、紙入札の承認を受けた入札参加者が承認前に電子入札システムにより行った手続は有効なものとして取り扱う。

(紙入札の取扱い)

第15条 紙入札の承認願、書面による競争入札参加資格確認申請書及び入札書(様式第7号)の提出場所、提出方法については、案件ごとに市長が指示するものとする。

2 書面による競争入札参加資格確認申請書、入札書の受付期間については、特段の指示のない限り、電子入札システムによる受付期間と同一とする。

(入札の辞退)

第16条 入札参加者が電子入札を辞退しようとする場合は、入札受付期間内に電子入札システムにより、市長へ辞退届(様式第8号(その1))(第24条に規定する再度入札にあつては、再入札辞退届(様式第8号(その2)))を提出するものとする。ただし、紙入札参加者が辞退しようとする場合は、入札受付期間内に書面により市長へ辞退届を提出するものとする。

2 入札書を提出した後は、辞退することができない。

(入札の錯誤)

第17条 入札参加者が、入札金額その他の事項において錯誤がある旨を申し出た場合は、次に掲げる取扱いとする。

(1) 開札執行前に申し出た場合にあつては、入札参加者より直ちに入札書錯誤届(様式第9号)の提出を受け、電子調達システムにより当該入札参加者の入札を無効とする。

(2) 開札執行中又は執行以後に申し出た場合にあつては、当該入札参加者の入札に錯誤があつたとしても、申出は認めないものとする。

(入札の中止)

第18条 市長は、入札を公正に執行することができないと判断される場合は、入札を中止することができる。

2 前項の規定により、入札を中止した場合、市長は、電子入札システムにより案件中止の登録を行うとともに、入札参加者に通知するものとする。

(開札予定日時等の変更)

第19条 市長は、案件登録の後、特段の事情により入札受付期間又は開札予定日時を変更する場合は、電子入札システムにより変更登録を行うとともに、入札参加者に対し、電子入札システムにより日時変更通知書（様式第10号）を送信するものとする。

（開札）

第20条 開札は、当該入札事務に関係のない職員（以下「立会者」という。）の立会のうえて、開札予定日時後、速やかに行うものとする。

2 紙入札がある場合、契約担当者は、入札金額及び電子くじ番号を電子入札システムに入力した後に電子入札システムにより一括開札を行うものとする。

3 前項の入力は、紙入札書の受付順に行うものとする。

（入札の無効）

第21条 次の各号のいずれかに該当する入札は、無効とする。

- (1) 豊川市入札心得書に規定する事項
- (2) 入札書受付締切予定日時までに到達しない入札
- (3) 電子署名等のない入札
- (4) 同一案件において、電子入札と紙入札による入札書の提出をした入札
- (5) 入札において資料の提出を求めたにもかかわらずこれを提出しない者のした入札

（電子くじによる落札者の決定）

第22条 落札となるべき同価の入札をした者が2者以上あるときは、電子くじにより落札者を決定するものとする。

2 紙入札参加者は、入札書に電子くじ番号（任意の3桁の数値）を記載して提出するものとする。なお、入札書に電子くじ番号の記入がない場合は、「999」と記載されたものとみなす。

（落札者の決定の通知）

第23条 落札者を決定した場合は、市長は入札参加者に対し、電子入札システムにより落札決定通知書（様式第11号）を送信するものとする。

（保留の通知）

第24条 市長は、開札後直ちに落札者を決定することができない場合は、電

子入札参加者全員に対し、電子入札システムにより、保留通知書（様式第12号）を送信するものとする。

（再度入札）

第25条 市長は開札をした場合において、入札参加者の入札金額が予定価格の制限の範囲内でないとき（最低制限価格を設けた場合にあっては、予定価格の制限の範囲内で最低制限価格以上の入札がないとき）は、再度の入札を行うことができる。

2 再度入札の入札受付期間及び開札日時は、案件ごとに市長が指定し、電子入札システムにより再入札通知書（様式第13号）を送信するものとする。

3 再度入札の回数については、2回までの範囲内で案件ごとに市長が定めるものとする。

4 前項までの規定にかかわらず、オープンカウンタにおいては、再度見積りは実施しないこととする。

（不調）

第26条 市長は、落札者がなく不調となった場合は、電子入札参加者全員に対し、電子入札システムにより不調通知書（様式第14号）を送信するものとする。

（紙入札参加者への通知）

第27条 紙入札参加者に対する第19条、第23条、第24条、第25条第2項及び第26条の通知は、口頭又は書面等確実な方法により行うものとする。

（結果の公表）

第28条 市長は、電子入札システムにより電子入札を実施した場合は、その結果を入札情報サービスシステムに登録し公表するものとする。

（電子入札システムによる提出）

第29条 電子入札システムにより送信された競争入札参加資格確認申請書、入札書、辞退届は、電子入札システムのサーバに備えられたファイルへ記録された時点で提出されたものとする。

2 電子入札参加者は、これらのサーバへの到着を電子入札参加者の使用するパーソナルコンピュータに表示される受信確認通知画面により確認するもの

とし、確認後、当該画面を印刷するとともに、保管するようにしなければならない。

(電子入札ファイルの提出)

第30条 電子入札参加者は、市長へ資料を提出する場合は、原則として電子入札システムの添付機能を利用して電子ファイルにより提出するものとする。

2 前項の電子ファイルの容量は3MBを上限とし、ファイルを圧縮する場合の圧縮形式については、LZH又はZIP形式に限定するものとする。自己解凍方式(EXE形式)は、これを認めない。

3 第1項の電子ファイルの作成に使用するアプリケーションソフト及び保存するファイル形式は、次のとおりとする。

使用アプリケーション	保存するファイル形式
Microsoft Word	doc 又は docx 形式で保存したファイル
Microsoft Excel	xls 又は xlsx 形式で保存したファイル
その他	・テキストファイル (TXT 又は CSV 形式) ・PDF ファイル (Adobe Acrobat で作成したもの) ・画像ファイル (JPEG 又は GIF 形式) ・その他市長が特別に認めたファイル形式及びバージョン

※ TXT形式は、Windows 付属のメモ帳により開封できるものに限る。

CSV形式は、Microsoft Excel で開封できるものに限る。

4 電子入札参加者は、ウィルス対策用のアプリケーションソフトを導入のうえ、常に最新のパターンファイルを適用して資料を作成するものとし、電子ファイルを添付する際には、必ずウィルス感染のチェックを行わなければならない。

5 契約担当者は、電子ファイルへのウィルス感染が判明した場合は、直ちに閲覧等を中止し、ウィルス感染している旨を当該入札参加者に連絡し警告するとともに、再提出の方法について協議するものとする。ただし、電子ファイルによる再提出は、入札参加者において確実なウィルス駆除が可能と契約担当者が判断するときに限り認めるものとする。

6 電子ファイルによる送信ができない場合については、市長の指示するところにより、郵送又は持参により提出ができるものとする。その場合の提出期限については、特段の定めのない限り電子入札システムによる場合と同一と

する。

(障害時等の対応)

第31条 案件登録後、市長の使用に係る電子入札システムの障害、天災・広域停電・通信障害によるネットワーク障害、その他やむを得ない事情により、電子入札システムの利用が不能となった場合で、障害の復旧又は状況の改善が見込めず電子入札が実施できないと市長が判断したときは、電子入札を中止又は紙入札へ変更することができる。

2 紙入札へ変更する場合は、契約担当者は全ての入札参加者に対し、電話等の確実な方法で以下の点を速やかに連絡するとともに、入札方法変更通知書(様式第15号)により通知するものとする。

- (1) 入札方法を紙入札に変更したこと。
- (2) 既に完了している電子入札システムによる手続は有効なものとして取り扱うこと。
- (3) 既に送信された入札書は無効とすること。
- (4) 既に入札書を送信した者は改めて書面により入札書を提出しなければならないこと。
- (5) 紙入札に係る入札方法その他必要事項
(その他)

第32条 この要領に定めのない事項は、市長が別に定めるものとする。

附 則

この要領は、平成21年1月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成31年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、令和3年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、令和4年4月1日から施行する。

(様式第1号)

年 月 日

競争入札参加資格確認申請書

豊川市長 殿

所在地
商号又は名称
代表者氏名

下記案件に係る入札に参加したいので、競争入札参加資格を確認してください。

なお、申請内容については、事実と相違ないことを誓約します。

記

案件番号

調達整理番号

案件名称

※ 紙入札で参加する場合は提出してください。

(様式第2号)

年 月 日

競争入札参加資格確認通知書

様

豊川市長 (氏 名) 印

先に申請のありました下記案件に係る競争入札参加資格については、次のとおり確認しました。

記

案件番号

調達整理番号

案件名称

入札受付期間 年 月 日 時 分 ～ 年 月 日 時 分

開札日時 年 月 日 時 分

備考

競争入札参加資格の有無

理由

(様式第3号)

年 月 日

指 名 通 知 書

様

豊 川 市 長 (氏 名) 印

指名競争入札を下記のとおり行いますので、案件内容を確認のうえ、入札に参加してください。

記

案件番号

調達整理番号

案件名称

質問申請期間 年 月 日 時 分 ～ 年 月 日 時 分

同等品申請期間 年 月 日 時 分 ～ 年 月 日 時 分

入札受付期間 年 月 日 時 分 ～ 年 月 日 時 分

開札日時 年 月 日 時 分

納期（履行期間） 年 月 日

納入場所（履行場所）

備考

(様式第4号)

紙入札参加承認願

年 月 日

豊 川 市 長 殿

所 在 地

商号又は名称

代表者氏名

下記1の電子入札案件については、下記4の理由により電子入札システムを利用しての入札参加（見積書提出）ができないため、紙入札での参加を承認してください。

記

- 1 案件番号
- 2 調達整理番号
- 3 案件名称
- 4 電子入札システムで参加できない理由

(様式第5号)

紙入札承認通知書

年 月 日

様

豊川市長 (氏 名) 印

年 月 日付けで承認願の提出されました下記案件への紙入札参加を承認します。

記

1 案件番号

2 調達整理番号

3 案件名称

4 紙入札に関する事項

(1) 入札（見積）受付期間

(2) 入札書（見積書）提出場所

(3) 開札日時

(4) その他必要事項

・(1)の受付期間に入札書を持参のうえ、(2)の提出場所へ提出してください。

(・(1)の受付期間に見積書を作成し、(2)の場所へ提出してください。)

・入札書（見積書）には、くじ番号（3桁の任意の数値）を忘れずに記入してください。

(様式第6号)

紙入札不承認通知書

年 月 日

様

豊川市長 (氏名) 印

年 月 日付けで承認願の提出されました下記案件への紙入札参加は承認しません。

記

- 1 案件番号
- 2 調達整理番号
- 3 案件名称
- 4 不承認の理由

(様式第7号)

入 札 書

年 月 日

豊 川 市 長 殿

所 在 地

入札者 商号又は名称

代表者氏名

下記のとおり入札します。

記

案件番号

調達整理番号

案件名称

入札執行回数

回目

金額	億	千	百	十	万	千	百	十	円
品名	規格		数量		単価 (円)		金額 (円)		

くじ番号

※3桁の任意の数値を記入すること。

※見積の場合は、「入札」の文字を「見積」と書き換えること。

※役務の場合は、「品名」を「業務名」、「数量」を「業務量」と書き換えること。

※金額の数字はアラビア数字を用い、頭に「金」又は「円」を記入すること。

(様式第8号(その1))

年 月 日

辞退届

豊 川 市 長 殿

所 在 地
商号又は名称
代表者氏名

下記案件に係る入札を辞退します。

記

案件番号

調達整理番号

案件名称

入札執行回数 回目

※ 紙入札参加が承認されている場合は提出してください。

(様式第8号(その2))

年 月 日

再入札辞退届

豊 川 市 長 殿

所 在 地
商号又は名称
代表者氏名

下記案件に係る再入札を辞退します。

記

案件番号

調達整理番号

案件名称

入札執行回数 回目

※ 紙入札参加が承認されている場合は提出してください。

(様式第9号)

入札書錯誤届

年 月 日

豊川市長 殿

所在地
商号又は名称
代表者氏名

次の入札案件の入札書について錯誤がありましたので、入札書を無効としていただきますようお願いいたします。

なお、本案件の入札に以後参加できないことについて、異議申立は行いません。

記

1. 案件名称

2. 開札日時 年 月 日 午後・午後 時 分

3. 錯誤理由

※ 本届は開札予定日時までに入札執行担当部署へ届けてください。

(様式第10号)

年 月 日

日時変更通知書

様

豊川市長 (氏名) 印

下記案件については、次のとおり日時の変更を通知します。

記

案件番号

調達整理番号

案件名称

(入札) 執行回数

回目

入札(見積)受付期間

年 月 日 時 分 ~ 年 月 日 時

分

開札日時

年 月 日 時 分

理由

(様式第 1 1 号)

年 月 日

落札決定通知書

様

豊 川 市 長 (氏 名) 印

下記案件については、次のとおり落札者を決定しました。

記

案件番号

調達整理番号

案件名称

開札日時 年 月 日 時 分

落札者

落札金額 円

(様式第12号)

年 月 日

保留通知書

様

豊川市長 (氏名) 印

下記案件については、落札の決定を保留します。

記

案件番号

調達整理番号

案件名称

(入札) 執行回数 回目

理由

(様式第13号)

年 月 日

再入札通知書

様

豊川市長 (氏名) 印

下記案件については、次のとおり再入札を行いますので、入札受付期間内に再入札書を提出してください。

記

案件番号

調達整理番号

案件名称

入札執行回数

回目

入札受付期間

年 月 日 時 分 ~ 年 月 日 時 分

開札日時

年 月 日 時 分

入札最低金額

円

理由

(様式第14号)

年 月 日

不調通知書

様

豊川市長 (氏名) 印

下記案件については、不調となりました。

記

案件番号

調達整理番号

案件名称

(入札) 執行回数 回目

理由

(様式第15号)

年 月 日

入札方法変更通知書

様

豊川市長 (氏 名) 印

下記案件について、豊川市物品等電子調達実施要領第30条の規定に基づき、電子入札から紙入札へ変更しますので通知します。

記

- 1 案件番号
- 2 調達整理番号
- 3 案件名称
- 4 既に完了している書類の送受信について
 - (1) 既に完了している電子入札システムによる書類の送受信は有効なものとして取り扱います(入札(見積)書は除く。)
 - (2) 既に送信された入札(見積)書は無効とし、開札は行いません。
 - (3) 既に入札(見積)書を送信した方は改めて入札(見積)書を提出してください。
- 5 紙入札に関する事項
 - (1) 入札(見積書提出)日時
 - (2) 入札(見積書提出)場所
 - (3) その他